



令和元年度 和歌山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業

## 「高次脳機能障害研修会」

- 1 日時：令和2年 2月16日(日) 14時00～16時00（受付13:30～）
- 2 場所：県民交流プラザ・和歌山ビッグ愛 9階 会議室A  
和歌山市手平二丁目1-2（TEL：073-435-5200）
- 3 対象者：医療・福祉・介護・行政の関係者、当事者・ご家族など  
（定員：70名 定員超過により参加できない場合は、ご連絡致します。）
- 4 内容：

14:00～ 開会あいさつ

14:10～15:00 講演1

### 「大人のとんかん 病気の理解と対処法」

和歌山県立医科大学 神経精神医学教室  
准教授 辻 富基美 氏

#### 講師プロフィール

#### ◇ 辻 富基美（つじ とみきみ）氏

平成6年 和歌山県立医科大学卒  
平成14年 和歌山県立医科大学神経精神科で勤務  
平成29年8月 現所属で勤務

15:10～16:00 講演2

### 「高次脳機能障害者の支援」

NPO法人 りとるの 難病患者・中途障害者共同作業所  
就労継続支援事業所B型ワークショップフラット  
施設長 山本 功 氏

和歌山高齢者生活協同組合中途障害者等共同事業所  
就労継続支援事業B型ワークショップてとて  
所長 横手 香織 氏

- 5 申込み：裏面申し込み用紙に必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。
- 6 その他：当日の午前10時時点で、開催地域において「大雨警報」もしくは「暴風警報」が発令中の場合は中止とさせていただきます。

※手話通訳・要約筆記付き研修会（予約不要）

# 高次脳機能障害 研修会



## ◇高次脳機能障害とは◇

脳卒中、交通事故や転落事故等で脳の損傷を負うことにより、昔のことはよく覚えているのに新しいことを覚えられない記憶障害、すぐ飽きる・集中力が続かないといった注意障害や怒りやすい・泣きやすい・暴力的になるといった行動と感情の障害などが現れる障害です。この障害は外見からはわかりにくいことが多いため、当事者・家族だけでなく周囲の人々が困惑することがあります。

高次脳機能障害のある人が安心して地域で暮らしていくためには、医療従事者、障害福祉・介護サービス事業者、就労支援関係者、自治体職員等の当事者や家族の方と接する関係者が適切な知識を共有して支援していく必要があります。

高次脳機能障害のある人への理解を深めるため、和歌山県高次脳機能障害及びその関連障害に対する支援普及事業の一環として、高次脳機能障害の基礎的な知識とその対応に関する理解を深め、高次脳機能障害の当事者とその家族を地域でいかに支援するかを学ぶことを目的に研修会を開催します。

今年度の研修会は、高次脳機能障害のある人にも多く見られるてんかんについて専門医が理解と対処法を解説します。また、高次脳機能障害のある人が利用するB型共同作業所の施設長がその支援について解説します。

## 高次脳機能障害 研修会 参加申し込み

和歌山県子ども・女性・障害者相談センター

障害者支援課 大井 あて



FAX 073-446-0036

e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp

申し込み締め切り 2月13日(木)

FAXでお申し込みの場合、送付状は必要ありません。  
必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。  
メールでのお申し込みも受付けております。

ご氏名（ふりがな）	○をつけてください。 （支援者の方は、職種と所属をご記入ください。）
	当事者・家族 支援者（職種： ） （所属： ） その他（ ）
ご連絡先 電話番号	備考（車椅子使用等で配慮が必要な場合はご記載ください。）

問い合わせ先 和歌山県子ども・女性・障害者相談センター

障害者支援課：大井、岩倉

TEL 073-445-7314

FAX 073-446-0036

e-mail e0404025@pref.wakayama.lg.jp

